

平成28年1月28日

香川大学法学会講演会のお知らせ

主催：香川大学法学会

香川大学法学部および連合法務研究科が主宰する香川大学法学会は、法や政治を幅広い視野で考えるために、毎年学外からゲスト・スピーカーを招いて講演会を開催してきました。

今回は、大阪大学名誉教授で現在は大阪女学院大学教授の黒澤満先生をお招きし、「核軍縮の現状と日本の取り組み」というテーマでお話をいただきます。本学の学生・院生・教職員の他、学外からの参加も歓迎いたします。

【概要】

演 題：核軍縮の現状と日本の取り組み

講 師：黒澤 満 氏（大阪女学院大学教授、大阪大学名誉教授）

日 時：平成28（2016）年2月4日（木）

13：00～14：30

場 所：香川大学法学部第3講義室（法学部棟2階）

参加費：無料

※ご来学の際は、公共交通機関をご利用下さい。

<講演者紹介>

黒澤 満（くろさわ・みつる）氏

1945年生まれ。1969年に大阪大学法学部を卒業し、1976年大阪大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学、同年新潟大学人文学部法学科講師、1978年新潟大学法文学部法学科助教授、1984年新潟大学法学部教授、1991年大阪大学法学部教授、1994年大阪大学大学院国際公共政策研究科教授（1998年～2000年は研究科長）を経て、2008年より現職。その間、ヴァージニア大学とモントレイ国際大学の客員研究員のほか、核不拡散条約再検討会議日本政府代表団顧問、長崎市平和推進専門委員会委員、核物質管理センター理事、日本軍縮学会初代会長、核不拡散・核軍縮に関する有識者懇談会座長などを歴任。1987年に足達峰一郎記念賞を受賞、1993年に大阪大学から博士（法学）学位を取得。

主な著書に、『軍縮国際法』（信山社、2003年）、『核軍縮と世界平和』（信山社、2011年）、『核軍縮入門』（信山社、2011年）、『軍縮問題入門』（編著、東信堂、第4版、2012年）、『国際共生とは何か—平和で公正な世界へ』（編著、東信堂、2014年）、『核兵器のない世界へ—理想への現実的アプローチ』（東信堂、2014年）、『軍縮辞典』（編纂委員長、信山社、2015年）などがある。



問い合わせ先：

香川大学法学部資料室 〒760-8523 高松市幸町2番1号

電話：087-832-1744 FAX：087-832-1771